

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：みどり自然課
 担当名：身近なみどり担当
 内線：3193

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B39	身近なみどり重点創出事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	身近な緑の保全・創出事業費			
事業期間	平成23年度～平成27年度	根拠法令	なし				戦略項目	10	みどりと川の再生		
							分野施策	040101	みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)		
1 事業の概要 みどりの少ない都市部において、県民に身近な施設をモデル的に緑化することにより、うるおいと安らぎを創出するとともに、ヒートアイランド現象を緩和することを目的とする。 そのため、県民の身近なみどりを目に見える形で集中的に創出し、みどりの再生をさらに推進する必要がある。 (1) 身近なみどり重点創出事業 45,000千円 (2) みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 1,412千円 (3) みどりのアドバイザー派遣費用 399千円 (4) 身近なみどり創出支援費 154千円 (5) 非常勤職員人件費 15千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 身近なみどり重点創出事業 民間施設緑化補助、市町村施設緑化補助 135,000千円 90,000千円 イ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 緑化計画優良認定の評価・表彰 3,254千円 1,842千円 緑化計画届出制度の周知 ウ みどりのアドバイザー派遣費用 アドバイザーへの謝金、アドバイザー用資材 665千円 266千円 エ 身近なみどり創出支援費 緑化補助事業等周知 771千円 617千円 オ 非常勤職員人件費 非常勤職員報酬等 5,768千円 5,753千円							
2 事業主体及び負担区分 県10/10				(2) 事業計画 ア 身近なみどり重点創出事業 民間施設緑化補助 駅周辺の商業施設等が行う公開性の高いモデル的な緑化事業を重点的に支援し、みどりの少ない都市部の緑化を促進する。 数値目標：30か所(平成25年度～平成27年度) 市町村緑化保全・創出補助事業 川のまるごと再生プロジェクト等のまちづくりと一体的に行われる緑化事業を重点的に支援し、より連続性のある緑化空間の形成を促進するものとする。 数値目標：30か所(平成25年度～平成27年度) イ みどり豊かな街づくり普及啓発事業費 みどり豊かな街づくりを進める施策である緑化計画届出制度の普及啓発及び、特に優れた緑化計画の優良認定や表彰等を行う。 平成25年度から、表彰対象を小規模緑化(敷地面積1,000㎡～3,000㎡)まで拡大 緑化計画届出制度による創出面積(目標) 平成24年度 77.3ha、平成25年度 77.3ha、平成26年度 78ha、平成27年度 78.1ha、平成28年度 78.8ha							
3 地方財政措置の状況 地方交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細目) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策				(3) 補正予算の概要 ア 補助金執行残による減額 45,000千円(補助金) イ 経費節減等による減額 344千円(旅費、需用費、役務費) ウ アドバイザー申請件数等の減による減額 499千円(報償費) エ 入札差金等による減 1,137千円(需用費、委託料、使用賃借料)							
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円											
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額	
		繰入金	諸収入								
決定額	46,980	46,980							98,478		
現計額	145,458	144,839	619								